

# 次世代施設園芸デジタル化支援事業

(農業局農芸振興課)

## 1 目的

自動化・省力化技術を活用した「スマート農業」により、新しい生活様式への対応と安定的な農業生産を維持するため、施設園芸において複合環境制御装置を導入する農業者を支援する。

## 2 概要

区分	内容
補助対象	複合環境制御装置(*)及び設置工事に要する経費(別紙参照)
事業実施主体	認定農業者、認定新規就農者 ※現在、施設内に環境モニタリング機器を導入し環境データに基づく栽培管理を実践している者 注) 新規就農者など環境制御技術を研修等で習得し、就農後(又は新規品目導入後)も勉強会等において環境制御技術の習得を継続し、自らの栽培において環境データに基づく栽培管理を実践する者も対象とします。
予算額	18,000 千円
補助率	補助対象に掲げる経費の1/3以内。補助上限額: 1,000 千円/台(千円未満の端数は切捨て)
対象品目	施設栽培の野菜、花き、果樹のうち、以下のいずれかに該当する品目 (1) イチゴ、トマト、ミニトマト、バラ、ガーベラ、ブルーベリー(次世代施設園芸地域展開促進事業による実証取組品目) (2) 県等の研究機関の実証事業等による知見を有する品目 (3) その他、環境モニタリングを実施しており、環境データに基づく栽培管理指針等を地域等で整備・運用している品目
採択方法	①成果目標、②経営水準及び③現況についてポイント化し、合計点数の高い順に採択 ※同点の場合は、要望額の小さい順に採択します

\* ) 複合環境制御装置: 温室内の温度、湿度、CO<sub>2</sub>濃度等の複数の環境要因を組み合わせた、複数の設備の制御を行う機械

3 公募期間 令和4年4月25日(月)～令和4年6月3日(金)

4 書類の提出先 申請者の所在する市町を所管する農林事務所

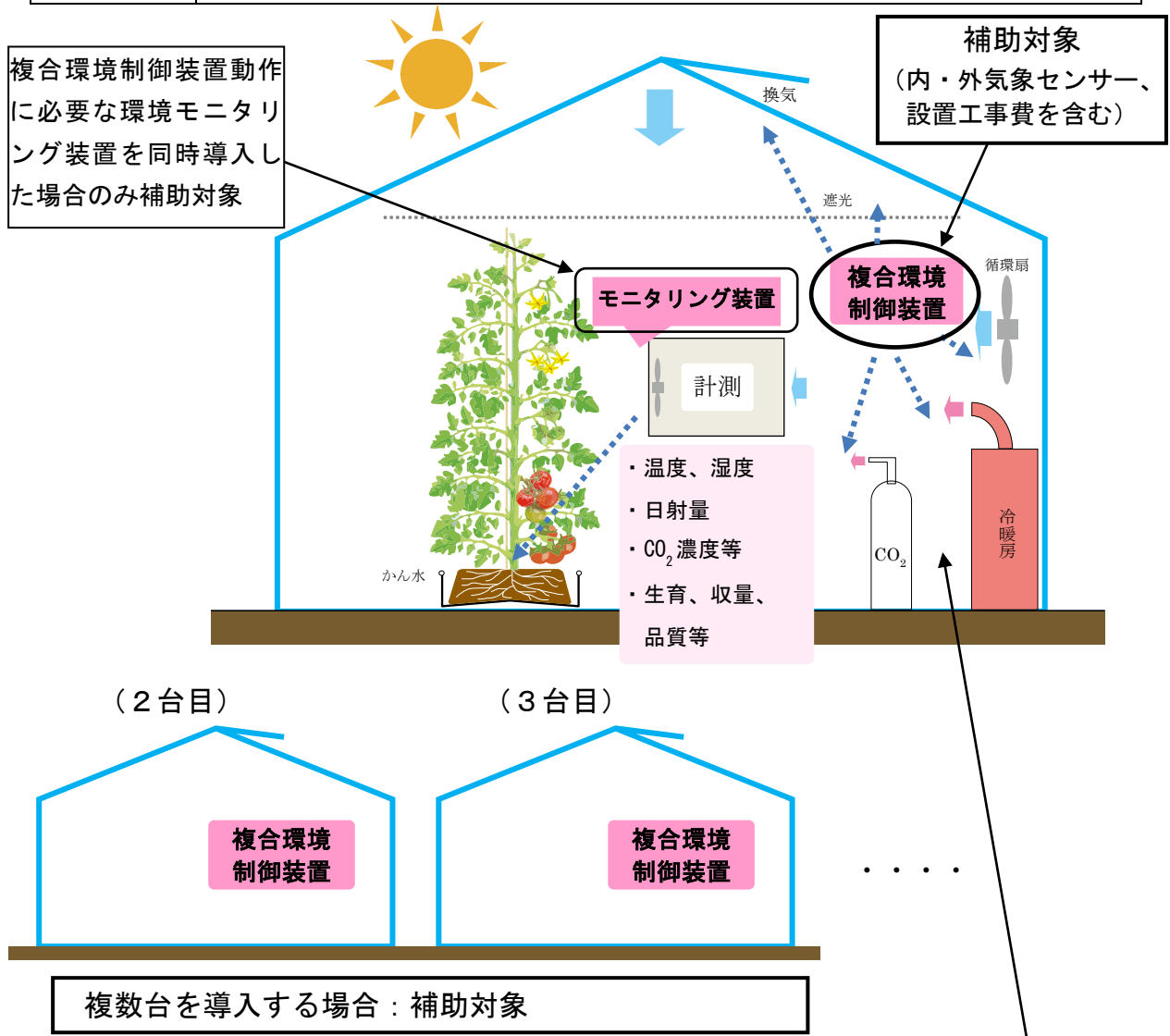
### <スケジュール>

項目/月	4 5	6 7	8 9	10 11	12 1	2 3
複合環境制御装置の整備	事業公募	交付申請・決定 事業執行	予算の範囲内で、複数回公募を実施			2月工事完了、実績報告

(別紙)

### 補助対象可否の判断基準

区分	内容
補助対象 経費	複合環境制御装置本体（内・外気象センサーを含む） ※複数台の導入可
	複合環境制御装置制御に用いる環境モニタリング装置
	設置工事費（据付工事、制御される設備への接続工事） ※複合環境制御装置の導入に伴うマグネット盤等の設置工事も含む
補助対象外 経費	制御用 PC 端末
	環境モニタリング装置（単独での導入）
	付帯設備（複合環境制御装置を接続し、制御される設備）



付帯設備：補助対象外

例) 加温装置、炭酸ガス発生装置、換気装置、自動天窓開閉装置、自動カーテン装置、細霧冷房設備、養液栽培装置、自動かん水施肥装置 等